

みんなのサポセン

あいかわ町民活動サポートセンター



愛川福祉懇話会児童部 あず・すまいる

「あず・すまいる」は昨年2月に愛川福祉懇話会の児童部として作られました。現在、3歳から小学校6年生までの未就園児、就学中の障害児とその保護者合わせて約40人の会員がいます。「すまいる広場」を設け、放課後支援の場として週3日程度角田児童館で、児童同士やほかの家族との関わりを通して社会的経験を積むことを目的に活動しています。子どもたちは、ボランティアの方やほかの家族と楽しみながらのびのびと遊んでいます。

「障害児の子育てだからといって大変と思うだけではなく、子育てを楽しみたいです」と語るのは副部会長の小原さん。自分の子どもが大人になっても安心して住み慣れた地域で自立して暮らしてもらいたい、楽しみながら兄弟を生み育てたい、というのが会員皆さんの思い。

一人で子育ての悩みを抱えていませんか。一人一人の不安

や悩みを共有し、解消しながら一緒に子育てを楽しみましょう。「すまいる広場」では見学や無料体験を開いていますので、ぜひ遊びに来てください。

「すまいる広場」に参加してみませんか

日時◆火・水・木曜日(第2・4火曜日を除く)
午後2時30分～5時

場所◆角田児童館

対象◆障害のあるお子さん(3～12歳)とその兄弟

参加費◆1家族につき1カ月100円

持ち物◆水筒、タオル、必要に応じて着替え

※食べ物は持ち込まないでください。

問い合わせ◆漆田千鶴 ☎080-3006-1727

サポセンからのお知らせ

サポートセンターの開所時間は、9月30日(金)まで次のとおりとなっております。節電のため、ご理解とご協力をお願いします。

日曜・月曜・金曜・土曜日 午前9時30分から午後5時まで

火曜・木曜日 午前9時30分から午後7時まで

休所日 毎週水曜日および施設点検日(今までと変更はありません)

登録団体活動発表会を開催しました

6月25日、平成22年度あいかわ町民活動応援事業に採用された「とまり木」宮沢の自然を守る会「NPOユーラシアンクラブ・愛川サライ」小沢イルミロード実行委員会の4団体に、昨年の活動内容を発表していただきました。

発表会の様子

当日は大勢の方に参加していただきました。発表団体の熱心な活動に、多くの共感の声が聞かれ、大変有意義な発表会となりました。